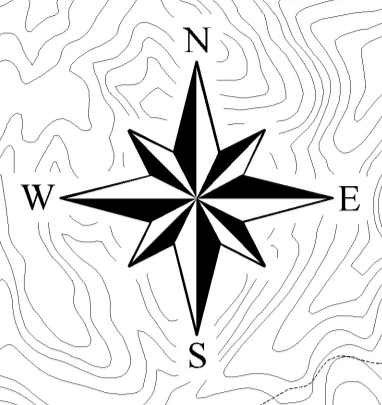
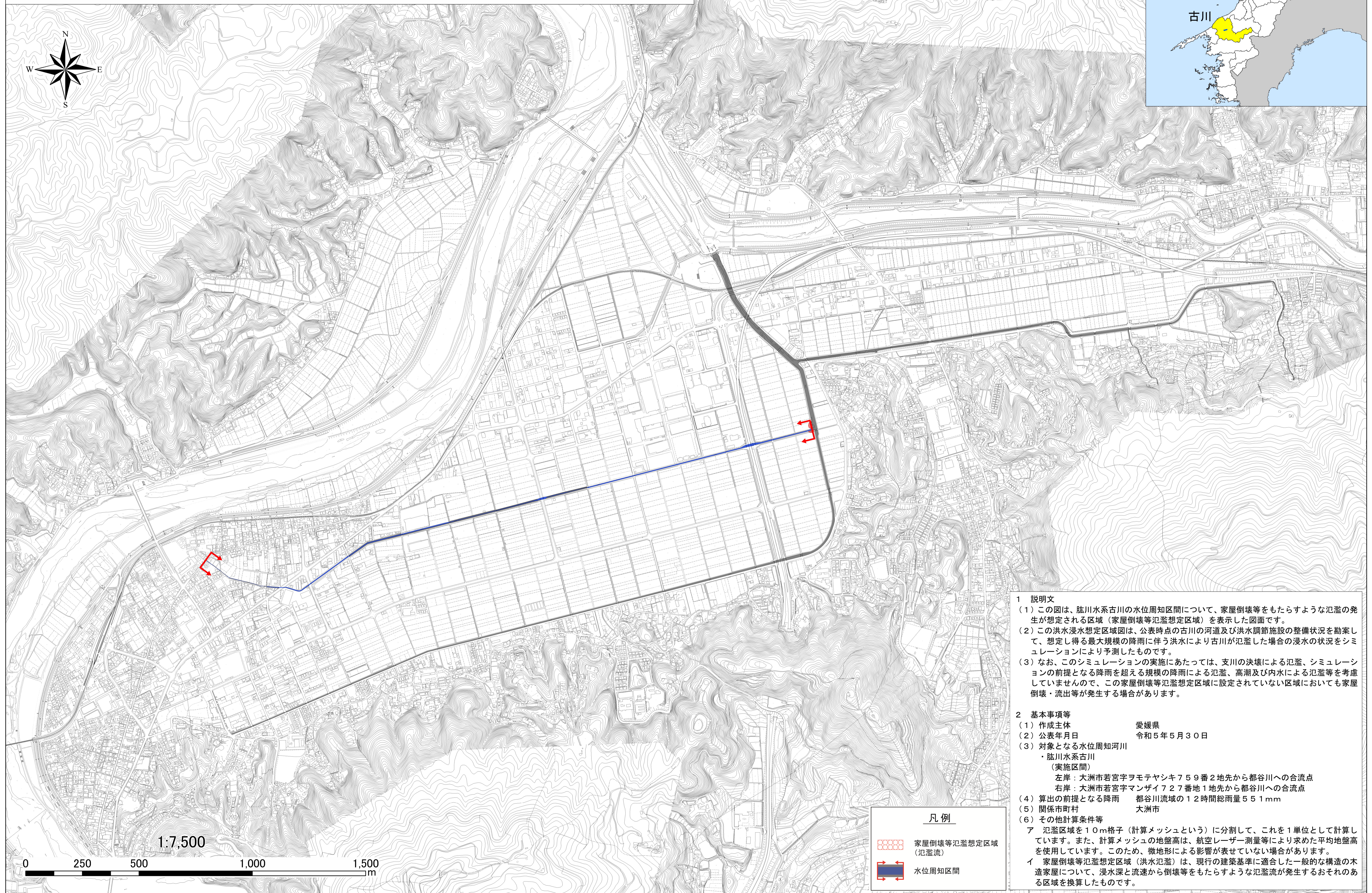
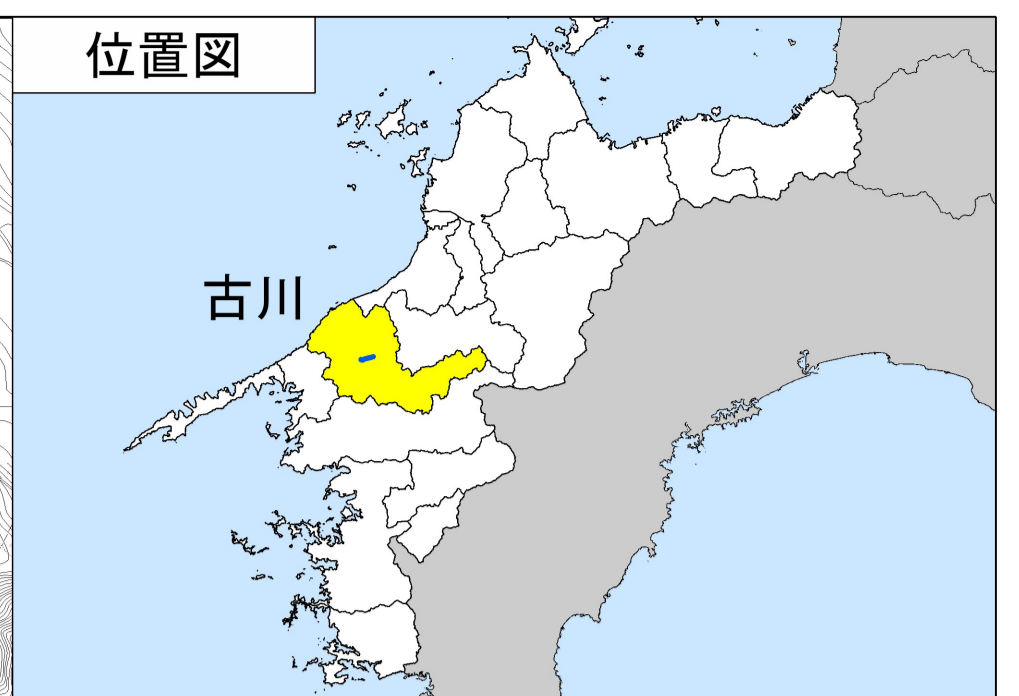


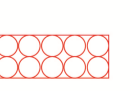

# 肱川水系古川 家屋倒壊等氾濫想定区域図 (氾濫流)



1:7,500



**凡例**

-  家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)
-  水位周知区間

**1 説明文**

- (1) この図は、肱川水系古川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の古川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により古川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に設定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

**2 基本事項等**

- (1) 作成主体 愛媛県
- (2) 公表年月日 令和5年5月30日
- (3) 対象となる水位周知河川
  - ・肱川水系古川 (実施区間)
  - 左岸：大洲市若宮字ラモテヤシキ759番2地先から都谷川への合流点
  - 右岸：大洲市若宮字マンザイ727番地1地先から都谷川への合流点
- (4) 算出の前提となる降雨 都谷川流域の12時間総雨量551mm
- (5) 関係市町村 大洲市
- (6) その他計算条件等
  - ア 氾濫区域を10m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。
  - イ 家屋倒壊等氾濫想定区域（洪水氾濫）は、現行の建築基準に適合した一般的な構造の木造家屋について、浸水深と流速から倒壊等をもたらすような氾濫流が発生するおそれのある区域を換算したものです。